

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|-------------------|
| 事業所番号 | 2371500915 |
| 事業所名 | グループホームやすらぎの里 梅森坂 |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-------|--|-------------------|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加入し、今年の9月から回覧板で認知症カフェの案内を始めた。民生委員児童委員を通して参加を呼びかけ、近所の人を手伝いに来た。地域に対して認知症を正しく理解するための啓蒙もしており、敬老の日には保育園児が慰問に来る。 | 評価 ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は2ヶ月に1回開催し、毎回自治会長、民生委員、地域包括支援センター職員、近隣のグループホーム管理者が出席している。ホームの現状と行事報告、研修報告、意見交換等、活発な意見交換がなされている。 | 評価 ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議には、地域包括支援センターの職員が毎回出席している。社会福祉協議会から職員の技能向上に関する研修案内が届く。名東区・民生子ども課へは毎月1回訪問しており、ホームの相談事は、区の担当職員が心よく受けてくれる。 | 評価 ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 利用者が利用を開始してから3ヶ月経過したところで、アセスメント研修会を行っている。そこでは、家族と職員が話し合いをして運営に反映させている。普段は、家族が来訪した時に要望を聴いている。 | 評価 ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | 評価 ○ ○ ○ |
| 総合評価 | | ○ |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
| 総合評価 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | ○ | |